

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 20.3.19 第 169 回国会第 3 号

3月19日、第3回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・渡海文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

小宮山 洋 子君(民主)

- ・新学習指導要領の実施にあたり、学校で子どもにどういう力をつけるべきと考えているのか、また、現行学習指導要領の趣旨の周知が不十分であったとする課題にどう対応していくのか、大臣の見解を伺いたい。
- ・新学習指導要領において重視されている言語力の育成について、フィンランドにおける演劇を通じたコミュニケーション能力の育成など諸外国の成功例も参考に取組むべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・フリースクール高等部の生徒に対する鉄道会社等からの通学定期券の交付が進まない現状に対して、文部科学省として、フリースクールの存在について、社会全体の理解を深めるための対応を強化すべきと考えるがどうか。
- ・中国製冷凍ギョーザが原因と見られる健康被害事例など外国製冷凍食品の安全性が問題となっているが、学校給食の安全性確保にどのように取り組んでいくのか。

藤 村 修君(民主)

- ・現在のスポーツ振興政策に、「見るスポーツ」「周囲から応援するスポーツ」という視点を加えるべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・日本国憲法第 25 条(生存権)及び第 13 条(幸福追求権)の理念に基づき、労働の余暇としてのスポーツを捉え直す必要があると考えるがどうか。
- ・スポーツの地位を高めることを国として支援することが必要であり、そのための方策として、文化勲章の選考対象者の範囲にスポーツ功労者も含めるべきと考えるがどうか。

土 肥 隆 一君(民主)

- ・LD(学習障害)の児童生徒に対する支援体制整備について、平成 4 年の調査研究協力者会議の設置から平成 19 年度に特別支援教育の推進が法律上明確になるまで時間を要した理由及びその間の経緯について伺いたい。
- ・心の病気に対する理解を深めるため、昭和 52 年の学習指

導要領改訂で削除された精神障害についての内容を復活させるべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

- ・通信制高等学校における協力校の実情はどのようになっているのか、また、私学の協力校の方が多様な生徒を受け入れるのに適しているかと考えるが、見解を伺いたい。

山 口 壯君(民主)

- ・文部科学省の采配による同省幹部職員の国立大学法人役員へのローテーション出向は廃止する必要があると思うが、大臣の見解を伺いたい。
- ・宇宙航空研究開発機構が官民共同で開発を進めている中型ロケットである GX ロケットについて、開発計画存続の危機が一部で報じられているが、事実関係はどうか。
- ・決算額が予算額を大幅に上回る H- A ロケットと比較すると、GX ロケットの開発費等は規模が小さい上に、開発に米国企業が関与し双方向の技術公開による日本の技術向上の可能性があると等を踏まえ、GX ロケットの開発に力を入れるべきと考えるが、大臣の決意を伺いたい。

石 井 郁 子君(共産)

- ・平成元年度改訂の旧学習指導要領の内容のうち、当該学年での学習では内容が身に付かない等の理由から平成 10 年度改訂の現行学習指導要領において削除あるいは上の学年に移行された事項が、新学習指導要領において復活するようだが、どのような議論がなされたのか。
- ・新学習指導要領の実施により、子どもたちに学習内容が身に付かない等の問題が再び起こるのではないか。その場合、文部科学省はどう責任を果たすのか。
- ・学校や教師の創意工夫、自主性を尊重するため、国が定める最低基準である学習指導要領に、地域や学校の実情を反映させる余地があってもよいのではないかという意見について、大臣はどう考えるか。

保 坂 展 人君(社民)

- ・平成 18 年に中国・昆明での高地トレーニング中に死亡し

た日本体育大学水泳部員はどのような実績を持つ選手だったのか。また、オリンピック等での活躍が期待される選手の練習での安全について特別な配慮が必要であると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

・「国旗及び国歌に関する法律」制定当時、野中元官房長官が、国として強制あるいは義務化することはないと答弁しているにもかかわらず、卒業式等における国歌斉唱時

の不起立等を理由に教員の処分が行われている事例も見られることについて、大臣はどう考えているのか。

・高校の必修科目の未履修問題に係る教職員の処分が減給等である一方で、国歌斉唱時の不起立等を理由とする処分が停職・免職と重いものとなっているが、この懲戒処分の違いについて大臣の見解を伺いたい。

2 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第19号）

・渡海文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。